



01 開催概要

「東部地域でつながり、やってみようプロジェクト」は、2022年3月に策定された「東部振興構想」に掲げられた東部地域の将来像“人がつながり、支え合い、チャレンジし続けるまち”～豊かな自然、快適な住環境と多様な産業が共存するまちづくり～の実現をめざし、アクションプランに位置付けられた取組です。

3回にわたるワークショップ、LINE を活用した情報・意見交換を通してアイデアを練り上げ、「トライアル」として具体的な実践につなげる取組のキックオフとなる第1回のワークショップが開催されました。

日時：令和4年6月5日（日）13:00～15:00  
会場：小牧勤労センター 多目的ホール  
参加者数：19名

この通信は、プロジェクトの進捗状況をお伝えするとともに、より多くの仲間・応援団を集めるために作成・配布するものです。

02 ガイダンス

プロジェクトのスタートに先立ち、小牧市東部まちづくり推進室、平野室長からこのプロジェクトの趣旨や3つのテーマ設定、スケジュールについてのガイダンスがありました。

テーマ1 こどもを地域で育てよう  
〈東部振興構想 ヴィジョン1〉



テーマ2 地域の特産物を守ろう  
〈東部振興構想 ヴィジョン2〉



テーマ3 東部地域のイメージアップ大作戦  
〈東部振興構想 ヴィジョン3〉




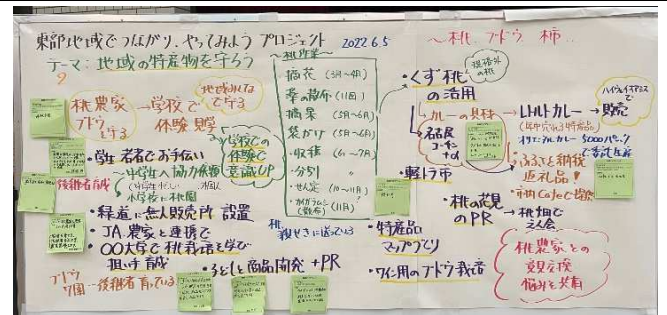
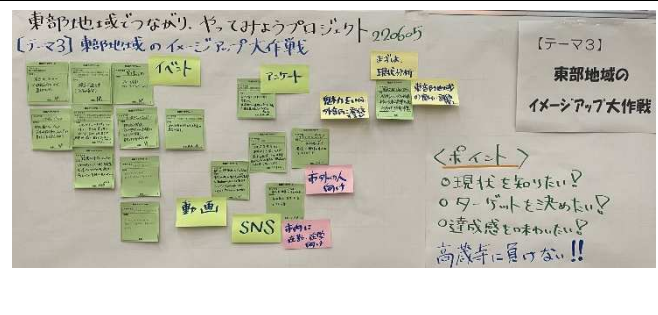
03 自己紹介



続いて、当日参加したメンバー全員の①普段の活動（所属）、②参加したきっかけ・理由、③得意なことや長所を自己紹介していただきました。和やかな雰囲気の中、皆さんの得意なことや東部地域に対する熱い思いをうかがっていると、多才で個性豊かなメンバーが揃っていて、「何でもできるんじゃないか」、「楽しくプロジェクトができるんじゃないか」と今後の展開が楽しみになりました。

04 グループワーク

参加者の希望に応じて3グループを編成し、「私たちでできる」、「私たちでやってみよう」という取組アイデアを出し合いました。

	テーマ1 こどもを地域で育てよう	テーマ2 地域の特産物を守ろう	テーマ3 東部地域のイメージアップ大作戦
主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>○子どももママもシニアも“みんなが主役で楽しめる”ことを大切にしたいアイデアを考えました。</li> <li>○子育てしているママが自分らしくイキイキとした時間を持って、子どもたちも様々な体験を楽しめるようなマルシェが提案されました。</li> <li>○地域や学校と連携しつつ、子どもたちの学習支援や子ども食堂などを通じた食事の提供などの重要性も指摘されました。</li> <li>○子どもたちに、わが町に愛着をもってもらうために、地域の風習や文化、遊び、地元で活躍する人を紹介する資料作成なども提案されました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○桃農家を守るため、小学生、中学生、大学生などの若者が体験等を通じてお手伝いしていただけるよう、年間を通じた桃栽培の作業を洗い出しながら体験できる内容を考えました。</li> <li>○特産物を販売するため、無人販売所や軽トラ市などについてのアイデアも出されました。</li> <li>○また、規格外品の桃を活用し、年中販売できるレトルトカレーを作って販売していくなどのアイデアが提案されました。</li> <li>○今後は桃農家と意見交換しながら私たちで協力できる取組内容を考えていくことになりました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○緑道を使ったマルシェや、軽トラを使った移動販売、桃の木でカブトムシ・クワガタ採りなど、たくさんのアイデアが出ました。</li> <li>○また、単にイベントをするのではなく、「東部の魅力・課題」を自分たちで探し、「どんな人に東部地域に来てもらいたいか」というターゲットを明確にした方がよいという意見もありました。</li> <li>○魅力の発信方法についても、フリーペーパーやチラシ、SNS、動画など様々なので、ターゲットに合った発信方法を考えていこうという話もありました。</li> </ul>
成果写真			

05 成果発表



各グループから選出された代表者の方々に、グループワークの成果を、臨場感そのままに発表していただきました。

ちなみに、このプロジェクトでは、グループ内やプロジェクト全体での情報共有や意見交換に、LINEOPENCHAT で専用トークルームを用意するなど、気軽にコミュニケーションをとれるように工夫しています。

次回ワークショップ（6/26）は、取組アイデアの絞り込みと具体化、トライアルに向けた事業の絞り込みをする予定です。

なお、本プロジェクトへの参加はまだ受け付けています。失敗をおそれず、楽しく、気軽に、まちづくりを実践してみる当プロジェクトでまちづくりを体験してみませんか。